

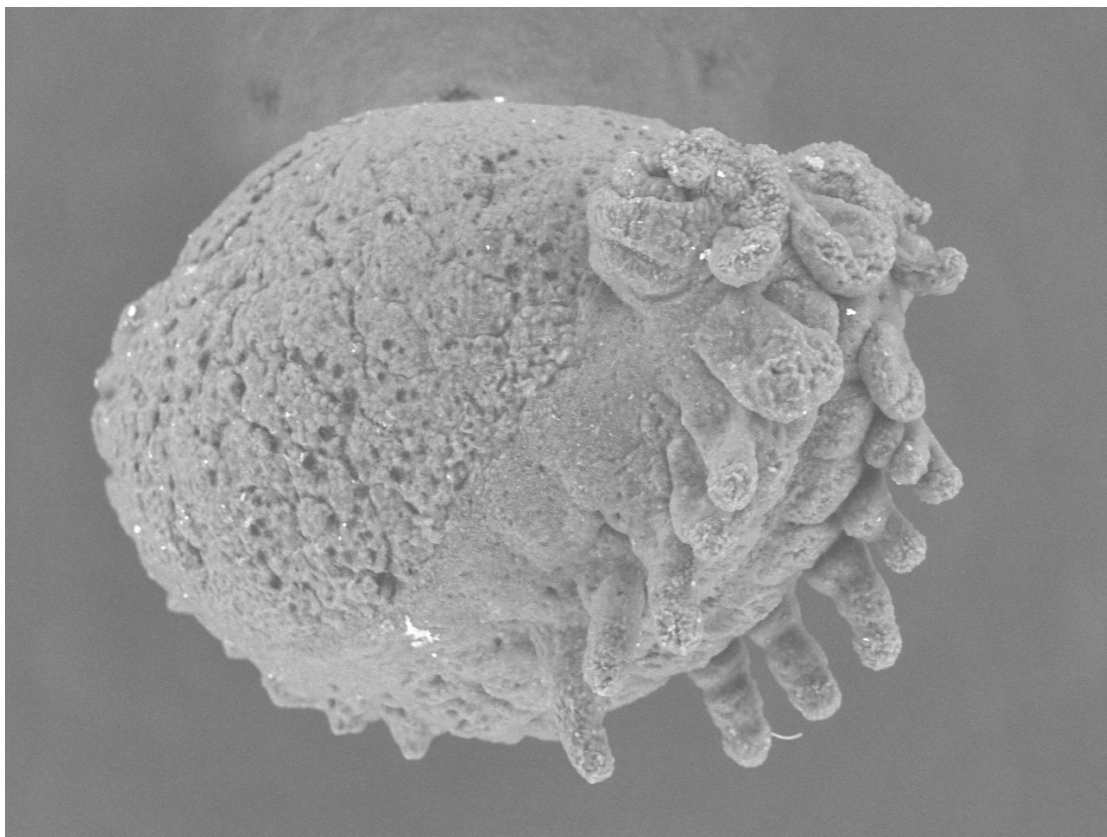
でんし せかい
電子の目で見えるミクロの世界
てんじ みちか ふしぎ
(パネル展示：身近な生きものたちの不思議)

信州大学理学部生物科学科 1年生 32名
信州大学理学部生物科学科 東城研究室

同じタイトル「電子の目で見えるミクロの世界」のブースが^{しゅってん}出展されていますので、ぜひとも^{そうさがた}走査型電子顕微鏡を実体験していただきたいと思います。

ここでは^{せいぶつかがつか}生物科学科1年生 32名が^{じっしゅう}実習「^{きそ}生物学基礎実験」の中で^{かだい}課題観察した8つのテーマに関する^{しゃしん}写真を^{てんじ}パネル展示として^{はつびょう}発表します。いずれも「^{みちか}私たちの身近な生きもの」を^{たいしやう}対象とした^{ふだん}観察ですが、^{みな}普段から見慣れた生きものであっても、^かスケールを変えて^{あらた}改めて見つめてみると、^{はっけん}新たな発見や^{そうぞう}想像も^{せかい}しなかつたような世界の^{ちよくめん}広がり直面することができます。

らんない けいせいちゆう はい
ハチ卵内で形成中の胚

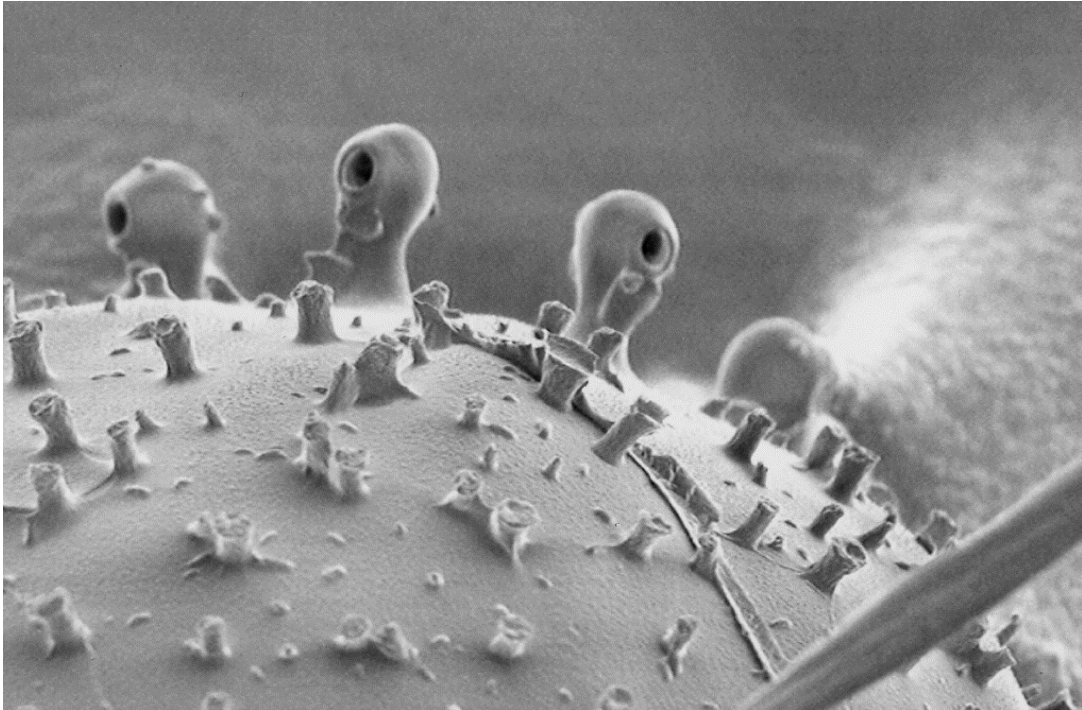


TM-1000

2005/05/12 11:00 L

200 um

カメムシ^{らん}卵のエアロパイル（卵内^{らんない}に空気^{くうき}を取り込む^と構造^こ：孔^{こうぞう}の大きさはおよそ1ミク
ロン）



トンボ^{らん}卵のマイクロパイル（精子^{せいし}が侵入^{しんにゆう}する孔^{あな}：孔^{あな}の大きさはおよそ2ミクロン）

